



九州大学とAPUの留学生による交流合宿を九重町で実施

概要

九州大学と立命館アジア太平洋大学（以下 APU）に在籍する留学生が、8月30日（火）と31日（水）の2日間、九州地区国立大学九重共同研修所（大分県玖珠郡九重町）にて、日本留学の目的や意義、今後の目標について意見交換し、お互いの交流を深める、留学生交流合宿を行います。九州大学と APU の学生が交流合宿を行うのは初めてです。

合宿は、日本留学の目標や意義を再確認し、卒業後の進路を見据えた学習・生活設計を考える、キャリア教育の一環として開催されます。また、九州のなかでも国際化に力を入れている両大学の留学生同士の交流を深め、今後の活発な情報交換に繋げていくことも目的としています。

合宿では、故郷の紹介や日本留学の目的についてグループワークを行うほか、レクリエーション等で交流を深めます。また、日本企業へ就職した九州大学・APU の卒業生を招いて「日本で働くということ」をテーマに講演をいただきます。

参加者にはこの合宿により、在学中に成すべき事をしっかりと認識し、今後の留学生活に活かす事が期待されます。

○九州大学と APU の留学生による交流合宿 概要

日程：8月30日（火）～31日（水） 1泊2日

場所：九州地区国立大学九重共同研修所（大分県玖珠郡九重町湯坪字八丁原 600-1）

主催：九州大学国際部留学生課、立命館アジア太平洋大学キャリア・オフィス

参加留学生：24名（アメリカ、ウズベキスタン、韓国、タイ、中国、バングラデシュ、ベトナム、ミャンマー 計8カ国）

行程：

<8月30日（火）>

11:00 集合

12:00～13:00 昼食、自己紹介

13:15～17:00 久住山登山（雨天時は体育館にてレクリエーション）

19:00～20:30 講演「日本で働くということ」及び質疑応答

・イリッチ ヴラディミル（九州大学OB、株式会社安川電機、セルビア）

20:45～21:45 グループワークⅠ 4つのグループにわけ、発表と質疑応答

テーマ①「故郷紹介」

<8月31日（水）>

8:00～10:30 グループワークⅡ

テーマ②「日本留学の目的について」

10:30～11:00 退所式（記念品贈呈、記念撮影）

※講義、ディスカッションは基本的に日本語で行います。

※本内容は、立命館アジア太平洋大学においても同時リリースしており、九大記者クラブ以外に、大分県政記者クラブ・別府市政記者クラブ加盟各社に送信されています。

【お問い合わせ】

国際部外国人留学生・研究者サポートセンター 中野・佐渡島（さどしま）

電話：092-642-4323もしくは3965

FAX：092-642-2144 /

Mail：intlgrksc@jimu.kyushu-u.ac.jp